

# であいこうか

## 平和ポスターで国際表彰

城山中学校1年  
さとう きさらぎ  
**佐藤 如月**さん



佐藤さんの作品は、ライオンズクラブ国際協会「第25回国際平和ポスター・コンテスト」で、世界55か国約40万人の応募の中から、優秀賞24作品のうちの一つに選ばれました。

※佐藤さんの受賞作品は裏表紙に掲載しています。

### ◆どんな思いを込めてこのポスターを?

絵の中には7つの大陸に住む絶滅危惧種を中心に、世界の動物を描きました。平和な世界で、地球中の絶滅が心配される動物たちの家族を救いたいという願いがこもっています。お母さんと一緒に、1年かけてデザインを考えました。

### ◆優秀賞に選ばれて、感想は?

こんなに嬉しいことは、生まれてはじめてです。他の優秀賞作品を見て「すごい」と思いますし、私は私の思ったことを一生懸命描いて認めていただいたので、とっても満足しています。

### ◆アイデアはどこから?

動物や世界についての本やドキュメント番組が好きなので、そういう内容のものを見てると色々アイデアが湧いてきます。あと、絵が上手なお母さんには、よくアドバイスをもらいます。

### ◆今も作品を描いていますか?

はい。他のコンクールを探して、出展しています。実は、絵ではないですが「あいこうかうたプロジェクト」では特選をいただきました。

### ◆今後について一言

私の将来の夢は、獣医さんになってNGOなどで、世界中の動物たちを助けて回ること、絶滅危惧種って言葉がなくなればいいなって思っています。そして、それと一緒に大好きな動物たちの絵をこれからもいっぱい描いていきたいです。



▲家族で受賞を喜ぶ佐藤さん

## 信楽路をウォーキング

### ふるさと散策ウォーキング

信楽をウォーキングで楽しむ参加者



約2時間かけて信楽図書館から塞元散策路までのコースを歩きました。皆さんは「ウォーキングの楽しみ方を教えてもらいました。コースを考えるのが楽しみです」と、この催しで知り合った仲間たちとこれからのプラン作りの話に花が咲いていました。

春のふるさと散策ウォーキングが5月10日、信楽町長野で開催され、約30人が参加しました。この催しは、市内各地を巡りながらスポーツ推進委員の指導で正しいウォーキングの方法を学ぶ講座です。

## 田んぼの生きもの探しに無我夢中

### 山内生きもの観察会

地元グループらが主催する田んぼの生き物観察会が5月11日、山内公民館周辺で行われ、県内外から約30人の親子が参加しました。この催しには、子ども森や大学の専門家も企画に参加しており、田んぼ周辺の生きものや自然の様子を正しく学習できるようにプログラムが組まれました。当日は、オスが卵を背に乗せて守る「オイムシ」や、サワガニなどが減少している生きものも見ることができ、子どもたちだけでなく大人たちも生きもの探しに夢中になっていました。その後、生きものや環境について講義が行われ、参加者は「勉強になった」と、この日学んだことに満足していました。



見つけた生きものに興味津々

# 元気なまちかど

## 育児の悩み共有でほっと安心

### 知事とふれあい「ざぶとん会議」

円座で育児の悩みを話し合うお母さんたち



第100回知事とふれあい「ざぶとん会議」が5月2日、水口子育て支援センターで開催され、11人のお母さんが嘉田知事と育児について話し合いました。子育て支援センターでは育児についての相談や、子育てサークルの支援などを通じて、育児に励むお父さん、お母さんをサポートしています。この日参加したお母さんたちは、一人ひとり育児に対する悩みや疑問を育児の先輩である知事に投げかけていました。参加者の一人は「育児の悩みは一人で抱え込むことが多いですが、今日皆さんの話が聞けてほっとしました」と育児仲間ができたことに安心の表情で話していました。

## コンサートで学ぶ火災予防

### 消防音楽隊演奏会

音楽隊の演奏に聞き入る観客



甲賀広域行政組合消防本部消防音楽隊による演奏会が5月4日、アールプラザ水口1階の広場で開催され、多くの買い物客らが足を止め演奏に聞き入りました。この催しは、普段消防の任務にしている消防職員らが非番の日練習を重ね、防火の啓発をするために開かれたもので、演奏のほか火災報知器の設置や火災予防についてのお話がありました。アニメやドラマでおなじみの曲が演奏されると、会場にはいつの間にか人だかりができました。家族で買い物に訪れたというお客さんは「演奏の合間に防火の心得が聞けたので、僕たちができることから実践していきたい」と話されました。

## 里山遊びで元気いっぱい 初夏の里山体験

NPO法人「甲賀の環境里山気会」が主催する「初夏の里山体験」が5月5日、同会が管理する水口町松尾の里山で開催され、親子ら55人が参加しました。この事業は、昨年度から市が市民協働事業としてタッグを組んで実施しています。この日子どもたちは、同会役員の皆さんに里山遊びのルールを教えてもらい、カブトムシの幼虫つかみや、竹巻きパン作りなど自然の中で元気いっぱい遊びました。子どもたちは「木や土がいい匂い。またここにくらぶ遊びに来たいです」と普段あまり遊ぶことのない里山の休日を楽しんでいました。



カブトムシの幼虫探しに夢中になる子どもたち